

## <平成29年度 中津商業高校 国際化推進事業について>

3月19日(月)～22日(木)まで2年生の生徒8名が中国・上海に海外研修に出かけました。空港からリニアモーターカーで市街地まで移動し、大垣共立銀行上海駐在員事務所で上海の歴史、経済活動、中国の方々の国民性、岐阜県の企業の海外進出などを詳しく説明いただきました。またいい大学に入学するために幼稚園からお受験が始まるという、激化する中国の教育事情について大変分かりやすく説明を受けました。さらに日本より進んだモバイル決済、AI認証を使った1億3千万個にも上る監視カメラによる犯罪抑止と人民統制など日本と違った側面を垣間見ることができました。2日目は地元美濃工業の現地法人の方から説明をいただいた後工場見学をさせていただきました。その後中央物産の現地法人でも説明と工場見学をさせていただきました。消費者ニーズを的確に判断し、ニーズにこたえる技術力の向上が企業発展のカギであるということを強調してみえました。3日目は上海博物館で中国の美術品の鑑賞、世界遺産豫園の見学、さらに上海雑技団の鑑賞と充実した時間を過ごすことができました。4日目は世界で3番目に高い上海中心タワーに行き、118階までスムーズに登っていく日本のエレベーター技術と、そこからの壮大な眺めに驚嘆しました。

この研修が初めての海外という生徒がほとんどで、積極的に質問を行い、現地法人の方からもとても良い評価を受けました。今後は海外に目を向けられるような充実した生活を送ってくれたらと願っています。

今年度についてもこの事業を継続し、2年生の生徒に募集をかけたいと思います。





